

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】令和 1 年 10 月 3 日 (2019.10.3)

【公開番号】特開 2018-45577 (P2018-45577A)

【公開日】平成 30 年 3 月 22 日 (2018.3.22)

【年通号数】公開・登録公報 2018-011

【出願番号】特願 2016-181573 (P2016-181573)

【国際特許分類】

G 0 6 F 3/12 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 3/12 3 5 4

G 0 6 F 3/12 3 1 0

G 0 6 F 3/12 3 1 1

G 0 6 F 3/12 3 3 4

G 0 6 F 3/12 3 4 6

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 8 月 19 日 (2019.8.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

X M L (e X t e n s i b l e M a r k u p L a n g u a g e) で記述された印刷設定情報を処理する O S (オペレーティングシステム) が動作する情報処理装置であって、

前記印刷設定情報で定義される複数の機能の中で、互いに関連する複数の機能を探索する探索手段と、

前記印刷設定情報の中に互いに関連する複数の機能が存在する場合に、互いに関連する複数の機能のいずれかが削減されるように、前記印刷設定情報の編集を行う編集手段と、を有することを特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】

前記編集手段は、前記印刷設定情報から、互いに関連する複数の機能のいずれかの機能を定義する記述を削除することで前記編集を行うことを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 3】

前記編集手段は、互いに関連する複数の機能の一方の機能に対応する値が有効ではないことを示す場合に、前記印刷設定情報から、互いに関連する複数の機能の他方の機能を定義する記述を削除することで前記編集を行うことを特徴とする請求項 2 に記載の情報処理装置。

【請求項 4】

前記編集手段は、プリンタドライバにより管理されるデフォルト設定と、前記印刷設定情報とにそれぞれ含まれる同じ機能に対する値が一致する場合には、前記印刷設定情報から一致する値をもつ機能を定義する記述を削除することを特徴とする請求項 2 または 3 に記載の情報処理装置。

【請求項 5】

前記編集手段は、前記印刷設定情報において、互いに関連する複数の機能の一方の機能

を定義する記述を他方の機能を定義する記述の中に含めることで前記編集を行うことを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 6】

前記編集手段は、JavaScript（登録商標）により実現されることを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 7】

機能が実行されるか否かを示す第 1 の情報が第 1 のタグセット内に記述され、その機能がどのように実行されるかを示す第 2 の情報が第 2 のタグセット内に記述された印刷設定情報を受け取る手段と、

前記第 2 のタグセットの位置を前記第 1 のタグセットと同階層から、前記第 1 のタグセット内へと移動する移動手段とを有することを特徴とする情報処理装置。

【請求項 8】

前記第 1 の情報は、ステープルが行われるか否かを示す情報であり、前記第 2 の情報は、ステープルがどの位置に行われるかを示す情報であることを特徴とする請求項 7 に記載の情報処理装置。

【請求項 9】

前記第 1 のタグセットも前記第 2 のタグセットも何れも開始タグと終了タグからなることを特徴とする請求項 7 又は 8 に記載の情報処理装置。

【請求項 10】

前記移動手段は、

前記第 2 のタグセットを、前記第 1 のタグセットと同じく、オペレーティングシステムにより内部の情報を検証される階層から、検証されない階層へと移動することを特徴とする請求項 7 乃至 9 の何れか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 11】

XML (eXtensible Markup Language) で記述された印刷設定情報を処理する OS (オペレーティングシステム) が動作する情報処理装置における方法であって、

前記印刷設定情報で定義される複数の機能の中で、互いに関連する複数の機能を探索する探索工程と、

前記印刷設定情報の中に互いに関連する複数の機能が存在する場合に、互いに関連する複数の機能のいずれかが削減されるように、前記印刷設定情報の編集を行う編集工程と、を有することを特徴とする方法。

【請求項 12】

請求項 1 乃至 10 のいずれか 1 項に記載の手段としてコンピューターを機能させるためのプログラム。